

地域の方々が参加する授業づくり

社会との連携は、企業やNPO等の教育プログラムを活用することだけではありません。地域にも、多様な人的・物的資源があります。外部の教育プログラムを活用するに当たり、ゲスト講師として地域の方に協力していただくプログラムを紹介します。



読売新聞東京本社 「ことばの授業」 45分×2コマ

対 象：小学3年生～中学3年生
関連する教科・単元：小学3、4年生：国語（新聞を教材として、書くことを扱う単元）
小学5年生：社会（情報産業を扱う単元）
中学校：国語
総合的な学習の時間における調べ学習の事前学習

文章を書くためにはその題材についてきちんと把握し、端的に表現する必要があります。そこで注目したのが、事実を端的に伝える新聞記者の技術。「ことばの授業」は、読売新聞の記者が、魅力ある話を聞き出すコツや、分かりやすい文章で読み手に伝える技術など、プロならではの技を見童・生徒の前で披露します。

子供たちは、記者をお手本にして楽しくインタビューや記事作りにチャレンジします。正しいことばを使って聞き、書き、伝える。生きていく上で大切な、言語能力に焦点を当てた以下の三つのプログラムを実施しています。

- ①インタビューをしよう！
- ②記事を書こう！
- ③見出しをつけよう！

その中でも「インタビューをしよう！」では、地域の方や授業参観に来た保護者がゲスト講師役となり、子供たちがインタビューを行います。役割を明確にすることで、地域の方が授業の中に参加しやすくなります。

先生の声

学習指導要領に「新聞の活用」が盛り込まれていて、授業を申し込みました。取材を体験することで、的確に聞き取ることの大切さを実感でき、記事にするポイントもよく分かりました。映像教材もしっかり作られていて、子供たちは興味を持って授業に取り組んでいました。今後、工場見学や職場見学などの機会に活かしたいです。

学校と地域・企業等が連携する授業づくりの参考となるサイト

■地域教育推進ネットワーク東京都協議会

会員団体の教育プログラムを掲載

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/schooling.html>

■学校と地域でつくる「学びの未来」 <文部科学省・厚生労働省>

地域学校協働活動、地域未来塾等の事業説明、全国の事例、調査研究報告等を掲載

<http://manabi-mirai.mext.go.jp/>

■新学習指導要領（本文、解説、資料等） <文部科学省>

新学習指導要領の本文の他に、学習指導要領のポイント等、改訂案に対するパブリック・コメントの結果、資料を掲載

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1383986.htm

掲載資料の例

- ・「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」中央教育審議会答申（平成28年12月21日）
- ・小学校学習指導要領、中学校学習指導要領の改訂に伴う移行措置関連資料